## 吸収分割に係る事前開示書類

2025年10月3日

HIBC 株式会社

株式会社博報堂 DY ホールディングス

## 吸収分割に係る事前開示書類

(吸収分割承継会社:会社法第794条第1項及び会社法施行規則第192条に基づく開示事項吸収分割会社:会社法第782条第1項及び会社法施行規則第183条に基づく開示事項)

東京都千代田区九段南四丁目2番11号 アビスタ市ヶ谷ビル2階C HIBC株式会社 代表取締役 鉢嶺登

東京都港区赤坂5丁目3番1号 株式会社博報堂DYホールディングス 代表取締役社長 西山 泰央

HIBC 株式会社(以下「甲」といいます。)及び株式会社博報堂 DY ホールディングス(以下「乙」といいます。)は、2025年9月11日付で吸収分割契約書を締結し、効力発生日を2025年11月5日として、甲がその営む株式会社デジタルホールディングス(以下「デジタルホールディングス」といいます。)の株式保有事業に関して有する権利義務を乙に承継させる吸収分割(以下「本吸収分割」といいます。)を行うことにいたしました

本吸収分割に関する会社法第 782 条第 1 項及び会社法施行規則第 183 条並びに会社法第 794 条第 1 項及び会社法施行規則第 192 条に基づく開示事項は、以下のとおりです。

1. 吸収分割契約の内容

別紙1に記載のとおりです。

2. 分割対価の相当性に関する事項

本吸収分割に際しては、株式その他の金銭等の交付を行いません。甲は、本吸収分割の効力発生日付で乙の完全子会社となる予定であり、乙が甲の発行済株式の全てを保有することになることから、かかる取扱いは相当と考えております。

3. 会社法第758条8号に関する事項

該当事項はありません。

4. 本吸収分割に際して吸収分割会社の新株予約権者に交付する新株予約権に関する事項 についての定めの相当性に関する事項

該当事項はありません。

5. 吸収分割承継会社についての次に掲げる事項

(1) 吸収分割承継会社の最終事業年度に係る計算書類等

別紙2に記載のとおりです。

(2) 吸収分割承継会社の最終事業年度の末日後の日を臨時決算日とする臨時計算書類等の内容

該当事項はありません。

- (3) 吸収分割承継会社の最終事業年度の末日後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象の内容
  - ① 自己株式の取得

乙は、2025 年 5 月 13 日開催の取締役会決議において、以下のとおり、自己株式の取得を行うことを決議しました。

取得対象株式の種類	乙普通株式
取得し得る株式の総数	1,200 万株(上限)
株式の取得価額の総額	100 億円(上限)
取得期間	2025 年 5 月 14 日~2026 年 3 月 31 日
取得方法	東京証券取引所における取引一任契約に基 づく市場買付

処分期日	2025年8月8日
処分する株式の種類及び数	乙普通株式 303,500 株
処分価額	1 株につき 1,138 円
処分価額の総額	345,383,000 円
処分先及びその人数に並びに	乙の取締役(※):5名 54,704株
処分株式の数	乙の執行役:6名 31,901株
	乙子会社の取締役:10 名 85,333 株
	乙子会社の執行役員:23 名 131,562株
	※社外取締役を除く。

④ 乙によるデジタルホールディングスの非公開化 乙は、デジタルホールディングスを完全子会社とすることを目的として、2025 年9月12日から同年10月28日までを公開買付けの買付け等の期間とする、デジタルホールディングスの普通株式(1株につき1,970円)並びに第9回新株予約権及び第10回新株予約権(第9回新株予約権買付価格を79,100円、第10回新株予約権買付価格を95,400円)に対する公開買付け(以下「本公開買付け」といいます。)を開始しております。

- 6. 吸収分割会社についての次に掲げる事項
  - (1) 吸収分割会社の最終事業年度に係る計算書類等

別紙3に記載のとおりです。

(2) 吸収分割会社の最終事業年度の末日後の日を臨時決算日とする臨時計算書類等の内容

該当事項はありません。

- (3) 吸収分割会社の最終事業年度の末日後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象の内容
  - ① 株式会社 3i との間の吸収分割 甲は、吸収分割により、2025 年 11 月 4 日を効力発生日として、株式会社 3i に対し、甲の営む全事業(ただし、デジタルホールディングスの株式保有事業を除く。)に関する権利義務を承継させることを予定しております。
  - ② 甲の株式に関する株式譲渡契約の締結 乙及び鉢嶺登氏は、2025 年 9 月 11 日付で、本公開買付けの成立等を条件とし て鉢嶺登氏からその保有する甲の株式 9,000 株を乙が譲り受ける内容の株式譲 渡契約を締結しました。
- 7. 吸収分割が効力を生ずる日以後における債務の履行の見込みに関する事項
  - (1) 甲の債務の履行の見込みについて

本吸収分割の効力発生後における甲の資産の額は負債の額を上回ることが見込まれております。また、本吸収分割の効力発生日以後において、甲が負担すべき債務の履行に支障を及ぼす事象の発生は現在のところ予想されておりません。

以上より、本吸収分割の効力発生日以後における甲の債務について、履行の見込みがあるものと判断しております。

(2) 乙の債務の履行の見込みについて

本吸収分割の効力発生後における乙の資産の額は負債の額を十分に上回ることが 見込まれております。また、本吸収分割の効力発生日以後において、乙が負担すべき 債務の履行に支障を及ぼす事象の発生は現在のところ予想されておりません。

以上より、本吸収分割の効力発生日以後における乙の債務について、履行の見込みがあるものと判断しております。

以上

(添付のとおり)

別紙 2 (吸収分割承継会社の最終事業年度に係る計算書類等の内容)

(添付のとおり)

## 別紙3 (吸収分割会社の最終事業年度に係る計算書類等の内容)

(添付のとおり)